



2010年7月30日

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型・資産成長型)の 運用状況について

日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型・資産成長型)(以下、当ファンド)の今年に入ってから運用状況をお知らせします。

【アジア中東地域の株式市場について】

アジアの株式市場は、2010年ポジティブな要素とリスク要因との間の綱引きで、ボックス相場となっております。ポジティブな要素としては、アジアの企業の業績は現在のところ良好であり、経済全体が回復傾向にあることを示しています。良好な企業業績に加えて、現在のところアジアの国・地域、及びアジア企業の財政状況は、世界の他国や他国の企業よりも強固と思われれます。多くのアジア企業は、世界に輸出を展開しており、一部外需の不振についての懸念もありますが、アジア地域の内需は相対的に強く、また、一貫して伸びていることに注目する必要があります。リスク要因としては、欧米における需要の減速の可能性などが挙げられます。

上記の理由から、今後アジア企業は安定した利益成長が続くというのが、最も想定されうるシナリオだと考えています。当該シナリオが実現した場合には、好配当銘柄が良好なリターンをもたらすと考えております。もちろん、市場のリスク要因の認識次第で、アジアの株式が大幅な上昇、あるいは大幅な下落をする可能性もあります。ただし、その場合も好配当銘柄は他の株式と比べて相対的に安定したリターンとなることが予想されます。

中東株式市場は、これまでのところグローバル市場の動向と概ね連動していました。年初は、グローバル金融危機の懸念が薄れたことに伴い、中東株式市場が大幅に上昇しました。しかし5月には、世界的な株式の売却の流れで中東株式市場も下落いたしました。それ以降は、市場は安定しつつあり、直近は上昇しております。中東株式市場についてのポジティブな要素は、原油価格が高位で安定していること、また、いくつかの例外はありますが同地域の経済状況が概ね堅調であることです。企業レベルでは、安定した企業の多くは世界的な金融危機の影響を直接は受けてはおりません。従いまして、年初はディフェンシブで良好なビジネスを有する企業を割安な価格で買う良い機会となりました。

現在のところ、中東株式市場はグローバル市場の動向の影響を受ける可能性が高いと言えます。そのため、仮に、現在の世界的な株式市場の上昇トレンドが続いた場合、中東株式市場も上昇するものと考えられます。地域特有のリスク要因としては原油価格の動向が挙げられますが、現在のところ原油価格は高位で安定しています。個別の株式レベルでは、当ファンドは引き続きファンダメンタルズが好調で魅力的なバリュエーション

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



をもつ好配当銘柄に注目しており、それらの銘柄は、グローバルの金融問題からの直接的な影響は軽微であると考えています。

【主な組み入れ銘柄について】

以下で、当ファンドが投資信託証券を通じて実質的に高位に組み入れている主な銘柄についてご説明いたします。

KANGWON LAND INC

韓国の国内市場をターゲットとしたカジノ、レジャー施設を運営する会社です。同国のカジノ、レジャーに対する需要は伸びており、経営陣は生産性の向上、利益率の向上について主体的に取り組んでいます。加えて、財務基盤が良好で、負債を除いた上での現金を多く保有しています。また、この2~3年間のうちに二つ目のカジノ施設を建設する許可が下りる可能性もあり、実現した場合は利益成長に大きく貢献するものと思われます。

ZHEJIANG EXPRESSWAY CO-H

経済的に恵まれた中国浙江省(ZHEJIANG)で、多くの有料高速道路を保有しています。また、中国でもトップクラスの証券子会社を保有しています。有料高速道路の利用者の増加は経済成長と密接に関連しており、同社は同地域の経済成長から多大な恩恵を受けています。加えて、この1~2年の間に、親会社の政府系機関からより多くの有料高速道路を取得する可能性もあり、実現した場合は株主に更なる価値をもたらすことが予想されます。

CHEUNG KONG HOLDINGS LTD

香港のコングロマリットであるCHEUNG KONGグループの有力な一員で、不動産会社です。子会社を通じ、不動産開発ならびに不動産投資を行っています。住宅用不動産、商業用不動産、産業用不動産について、香港でも最大級の開発会社の一つです。業績も回復しており、安定して利益が出ています。

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



QATAR ELECTRICITY & WATER CO

同社はカタールで電力と、脱塩した真水を供給している会社で、これらの二つのビジネスについて、独占的な地位を維持しています。同社は電力、真水に対する強い需要から恩恵を受けており、従って、カタールおよび周辺地域での高成長が見込まれます。加えて、政府が主要な株主であり、規制環境も安定しており、現在のところビジネス環境が急変するといったリスクは低いと考えています。

MAROC TELECOM

同社はモロッコの電話、通信市場で強い立場を持つ企業です。加えて、アフリカ諸国でいくつもの子会社を持ち、同社の全体的な成長戦略の一環で、これらの子会社が貢献すると考えられます。安定した高収益企業で、規制環境も安定しています。

以上

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



当ファンドのリスクについて

主なリスクとしては、下記のもの挙げられます。(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

■**価格変動リスク**：当ファンドは、実質的に外国株式を主要な投資対象としますので、当ファンドへの投資には、株式投資にかかる価格変動等の様々なリスクが伴うことになります。当ファンドに組入れられる株式の価格は短期的または長期的に下落していく可能性があり、これらの価格変動または流動性に予想外の変動があった場合、重大な損失が生じる場合があります。

■**新興国市場への投資リスク**：当ファンドは、実質的に新興国市場への投資も行います。新興国市場への投資は先進国への投資と比較して価格変動、流動性、為替変動、政治要因等のリスクが高いと考えられています。また、情報の開示などの基準が先進国とは異なることから投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない場合があります。国有化、資産の収用、あるいは通貨の回金の制限等により、かかる国への投資はリスクを増大させることがあり、その結果、重大な損失が生じる場合があります。

■**為替変動リスク**：当ファンドは原則として為替ヘッジを行いませんので、投資対象国の通貨と日本円との間の為替変動の影響を受けます。外国為替相場の変動により投資を行う投資対象国の通貨建て資産の価格が変動し、これにより、基準価額が変動し、損失を生じる場合があります。

■**流動性リスク**：当ファンドは流動性の低い資産に投資をする場合があります。市場規模や取引量が少ない場合、組入れ銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、重大な損失が生じる場合があります。

お申込メモ(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

ファンド名 日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型) / (資産成長型)

商品分類 追加型投信/海外/株式

お申込単位 新規申込：10万円以上1円単位 追加申込：1万円以上1円単位 スイッチング申込：1万円以上1円単位 全額スイッチング申込 1円以上

お申込価額 お申込受付日の翌営業日の基準価額

お申込不可日 取得申込日が香港の金融商品取引所および銀行の休業日、英国の金融商品取引所および銀行の休業日、ケイマンの銀行の休業日の場合は、取得のお申込の受付(スイッチングを含みます。)は行いません。

信託期間 平成29年11月10日まで

決算日 [隔月分配型] 毎年1月・3月・5月・7月・9月・11月の各10日(休業日の場合は翌営業日)

[資産成長型] 毎年11月10日(休業日の場合は翌営業日)

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



- 収益分配 [隔月分配型] 毎決算時に、安定した分配を継続的に行うことを目指します。また、5月・11月は基準価額の水準などを勘案し、上記安定分配相当額のほか、委託会社が決定する額を付加して分配を行う場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わない場合があります。
- [資産成長型] 分配金額は委託会社が基準価額水準、市場動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わない場合があります。
- ※原則として、収益分配金は税金を差し引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。再投資を停止し、分配金のお受取りをご希望される場合はお申し出ください。分配金のお受取りをご希望される場合、販売会社の定める所定の日よりお支払いいたします。
- ご解約価額 解約請求受付日の翌営業日の基準価額
- ご解約不可日 解約請求受付日が香港の金融商品取引所および銀行の休業日、英国の金融商品取引所および銀行の休業日、ケイマンの銀行の休業日の場合は、ご解約のお申込の受付（スイッチングを含みます。）は行いません。
- ご解約代金の受渡日 解約請求受付日から起算して7営業日目からお支払いいたします。

ファンドの諸費用について

当ファンドのご購入や運用期間中には以下の費用がかかります。

*課税関係については、投資信託説明書（交付目論見書）をご確認下さい。

*下記手数料の合計額は、お申込金額や保有期間などに応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

■お申込時

お申込手数料率はお申込金額に応じて、以下のように変わります。

- 1億円未満・・・・・・・・・・・・・・・・ 3.15%（税抜3.00%）
- 1億円以上5億円未満・・・・・・・・ 1.575%（税抜1.50%）
- 5億円以上10億円未満・・・・・・・・ 0.7875%（税抜0.75%）
- 10億円以上・・・・・・・・・・・・・・ 0.525%（税抜0.50%）

※お申込手数料は別に定める場合この限りではありません。

■ご換金（解約）時

換金（解約）手数料 ありません。

信託財産留保額 ありません。

スイッチング手数料 ありません。（換金時と同様の課税上の取扱いとなります。）

■保有期間中（信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用）

信託報酬：純資産総額に対して年率0.89775%（税抜0.855%）を乗じて得た額。また組入れる

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



投資対象ファンドの合計純資産に対して年率 1.0%程度の費用が投資対象ファンドより負担されますので、実質的に負担する信託報酬等は年率 1.89775% (税込) 程度となります。

その他費用： 監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、組入れ資産の保管費用・管理費用等を当ファンドならびに投資対象とする外国投資証券より間接的にご負担いただきます。

※その他費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。詳しくは、投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。

当ファンドに関する投資信託説明書 (交付目論見書) のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書 (交付目論見書) をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

ファンドの関係法人

■委託会社 スパークス・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 346 号

加入協会 (社) 投資信託協会 (社) 日本証券投資顧問業協会 日本証券業協会

信託財産の運用指図、受益権の発行等を行います。

■受託会社 中央三井アセット信託銀行株式会社

(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)

ファンドの受託者として、委託者の指図に基づく信託財産の管理等を行います。なお、信託事務の一部につき日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社に委託を行います。

■販売会社 日興コーディアル証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 2251 号

加入協会 日本証券業協会 (社) 日本証券投資顧問業協会 (社) 金融先物取引業協会

ファンドの受益権の募集・販売の取扱い、一部解約請求の受付、分配金の再投資、一部解約金・償還金の支払の取扱い等を行います。

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。